

平成24年2月3日

保護者の皆様

仙台市立鶴巻小学校

校長 狩野孝彦

平成23年度後期 **協働型学校評価について**

暦の上では、間もなく立春を迎えます。しかし、今年は厳しい寒さが続き、毎日冷凍庫の中のような気温です。寒さ厳しい折り、保護者の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒い日が続きますので、お子さんの体調管理には十分ご注意ください。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様からは心温まる励ましの言葉やご協力をいただきありがとうございます。

平成23年度後期の学校評価につきまして、協働型学校評価項目を中心にまとめましたのでご覧ください。今年度は東日本大震災の復旧・復興という特別な状況の中で、学校・家庭・地域と一緒に、子供たちのことを一番に考えながら取り組んできたことの結果についてのご報告です。この結果を、これからの鶴巻小学校の教育活動に反映させていくよう努めてまいります。これからもよろしくお願いいたします。

協働型学校評価項目について

進んで学習にチャレンジ！地域行事へ参加！

学校 では

児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすくすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。

生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。

家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。

家庭 では

家庭学習の習慣化を図るため、学校と協力して宿題へ取り組むよう声掛けをする。

家庭学習へ取り組むため、「家庭学習への取り組み」を参考にして家庭で学習する環境を整える。

地域 では

まなびのひろば・児童館・放課後子どもクラブ等が協力して、放課後の学習習慣の定着に向けた活動に取り組むとともに、必要に応じて学習支援を行う。

地域スポーツクラブ「オレンジフィールド」による児童のクラブ活動への協力やスポーツフェスタ、長期休業中の高砂市民センター主催の各種講座、各地域子ども会行事への積極的な参加、PTA主催の文化行事「つるまきフェスタ」、学校施設開放委員会による「土曜自由開放活動」等を企画・運営し、子供の参加体制を整える。

協働型学校評価項目①

進んで学習にチャレンジ！

学校・児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすくすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。

・生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。

・家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。

家庭・家庭学習の習慣化を図るため、学校と協力して宿題へ取り組むよう声掛けをする。

家庭学習へ取り組むため、「家庭学習への取り組み」を参考にして家庭で学習する環境を整える。

地域・まなびのひろば・児童館・放課後子どもクラブ等が協力して、放課後の学習習慣の定着に向けた活動に取り組むとともに、必要に応じて学習支援を行う。

教職員自己評価で、協働型学校評価に関係する項目を比較すると、すべての項目で前期より「よい」・取組がよくなったと考えています。しかも4点満点で3点台の評価であり、その成果は児童にも伝わってきていると思っています。特に教科の評価項目⑤の「3. 5 6」、保護者の評価項目②の「3. 5 8」はたいへん高い評価で、鶴巻小学校教職員は、保護者や地域の皆様にたくさんのご協力をいただき、地域に支えられたいろいろな教育活動でたいへんお世話になっていると感じています。ありがとうございます。

学校からは定期的に宿題を出したり、「家庭学習のすすめ」を出したりして、家庭学習への取り組み方を指導してきました。さらに今年度は、通信表の評価項目に「協働型学校評価」の覧を作成し、実際にその取組状況について、一人一人を評価しました。その事実が児童や保護者の皆様の「協働型学校評価」への取り組み意識を高めた要因の一つになったと思います。今後も、学校と家庭の良好な協力関係を継続していきたいと考えています。

また、鶴巻小学校の図書室を利用して週2回開かれている「まなびのひろば」は、6名の地域の先生方が指導してくださっています。子供たちの間で、あまりにも評判がよくて、利用している児童はたいへん楽しく学習しています。児童館の「児童クラブ」にお世話になっている1～3年生も、大人が目が届く中で「遊び」と「学習」に取り組んでいます。児童館の先生方とは時々連絡を取り合いながら、児童の指導等について協力して取り組んでいます。4年生以上になると、地域の方々がボランティアの形で立ち上げている「放課後子どもクラブ」でお世話になる児童がいます。家に帰ると一人で家庭学習に向かうことが得意でない児童にとっては、地域全体でいろいろな方々に面倒を見ていただいていることになります。お世話になっています。

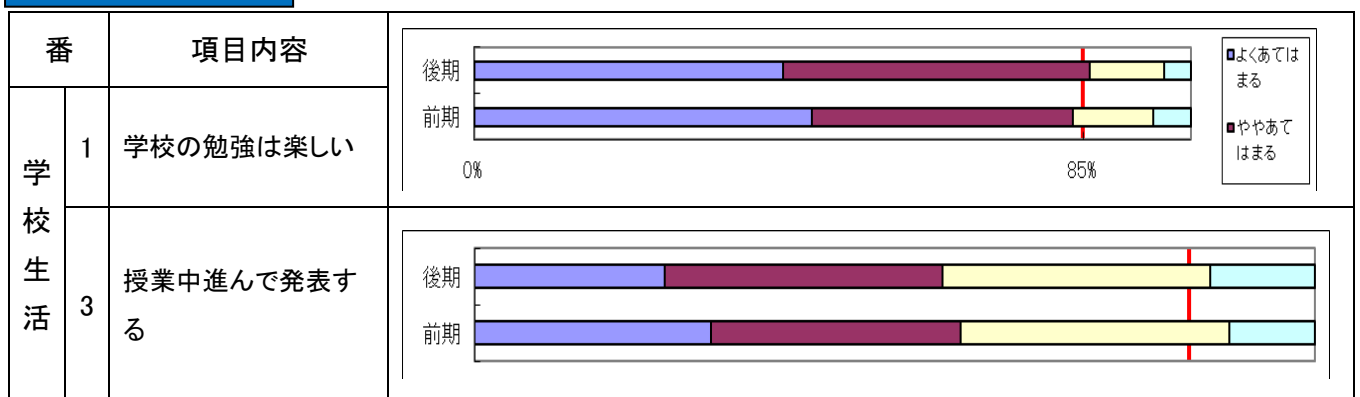
教職員自己評価（評価項目）		前期 評価	後期 評価
教育 目標	②「進んで学ぶ子供の育成」が日々の指導に生かされているか。	2.89	3.10
	④目指す学校像(子供が夢と希望をもち、楽しく学ぶ学校)に向けて日々取り組んでいるか。	3.17	3.25
共同 研究	①研究主題の達成に向けて、校内研究の推進が、計画的、組織的に進められているか。	2.89	3.30

教科	④観点別学習状況の評価規準を作成して評価し、その結果について検討し、指導の工夫・改善を図っているか。	2.81	3.12
	⑤家庭学習、すすくタイム、キラキラタイム等を通し、基礎学力の充実・向上に努めているか。	3.35	3.56
	⑥習熟度別学習、少人数指導など、個に応じた指導の充実に努めているか。	3.18	3.44
保護者	①学年、学級の様子や指導の方針などを、おたよりなどを通して理解していただいているか。	3.18	3.42
	②連絡帳や電話による保護者の申し出に迅速、適切に対応しているか。	3.47	3.58
	③授業参観、懇談会、家庭訪問などを通して、相互理解を図る努力をしているか。	3.29	3.30
協働型学校評価	<p>重点努力目標:「進んで学習にチャレンジ!地域行事へ参加!」</p> <p>①児童の学習習慣を形成するための学校・保護者・地域協働の取組</p> <p>②市民センターや子ども会等の地域諸団体による行事や活動への積極的な参加</p> <p>・学校では児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。</p> <p>・生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。</p> <p>・家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。</p> <p>・地域行事への参加呼びかけとあいさつ等のコミュニケーション能力の育成を目指す。</p>	3.00	3.26

児童対象の学校生活アンケート調査 結果から見ると、「勉強が楽しい」という児童が増えてきています。これからも、児童の学習意欲が高まるように工夫して指導をしていきたいと考えています。その一つとして、全学年で校内研究授業に取り組み、教師一人一人の指導力アップに取り組んでいます。また、今後もすすくタイム（基礎・基本の定着）やキラキラタイム（個に応じた学習）、少人数指導（算数科）等を有効に活用して、児童の考える力や表現する力等を伸ばしていきたいと考えています。

家庭学習への取り組みや積極的な発表の態度の育成へは、これからも継続して指導していきます。児童の**家庭生活習慣アンケート**からも、粘り強く取り組んでいくことが必要だと感じています。保護者の皆様と協力してテレビやゲームの時間短縮と家庭学習の時間確保に努力していきたいと思ひます。

児童アンケート



家庭生活	4	友達の意見や発表をよく聞く	
	5	授業中先生の話をしっかり聞く	
	7	テレビとゲームは合わせて2時間以内に行っている	
	8	家庭学習への取り組み	

保護者アンケートでは、協働型学校評価①への取り組みに対して高い評価をいただいています。また、鶴巻小学校で実施している少人数指導やキラキラタイムの個に応じた指導等に評価をいただき、私たち教職員はうれしく思っています。これまで以上に気を引き締めて、やる気と計画性をもって、児童の指導に当たっていききたいと思います。

保護者アンケート

番号	項目	よい	だいたいよい	あまりよくない	よくない	
1	【協働型学校評価①】鶴巻小では、児童が学習習慣を身に付け学習意欲を高める活動に、学校・保護者・地域関係団体と連携して取り組んでいる。	92	133	14	2	
3	鶴巻小では、児童の実態や校内の実状に応じ、少人数指導やT等、個に応じた指導を通して子どもが主役になる学校づくりに努めている。	97	126	16	2	

9	鶴巻小では、授業参観・懇談や学校評議員会、PTA関係等の話し合いや学校施設開放委員会などの諸活動を通して、各関連団体と連携を深めながら学校運営に取り組んでいる。	98	118	23	1	

学校では授業の工夫・指導法の改善等により、児童の学習意欲を高める努力をしてきました。また、1年生の学習指導・生活指導にご協力いただいたボランティアの「生活・学習サポーター」の皆様の援助も、児童の学習意欲を高め生活習慣を形成する大きな力になりました。ありがとうございました。

学習習慣を身に付けさせるためには、学校から定期的にある程度の宿題を出すだけでなく、「家庭学習のすすめ」を家庭へ配付したり家庭学習へ取り組むように声掛けしたりして、保護者の皆様にご協力をお願いしてきました。また、児童によっては児童館や放課後子供教室（校内のまなびのひろば：1年生～6年生まで60名ほどが利用）、放課後子供クラブ（校外施設）等の地域の組織と連携して、少しでも学習に向き合う時間を確保できるようにしてきました。

このように協力することによって、児童の学習習慣が少しずつ身に付いてきているようです。しかし学習習慣や生活習慣を身に付けることはたいへんなことで、長い時間がかかります。また、毎日の継続が必要です。来年度に向けて、さらなる協力体制のもとで学習意欲の高まりへとつなげていきたいと考えています。

協働型学校評価項目②

進んで地域行事に参加！

- ・学校・家庭・地域が連携して、体験活動、放課後活動、休日活動等を支援する
- ・生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。また、地域講師と顔見知りになることで、地域行事へ参加しやすい環境を整え、参加への声掛けをする。
- ・地域スポーツクラブ「オレンジフィールド」による児童のクラブ活動への協力やスポーツフェスタ、長期休業中の各種講座、各地域子ども会行事への積極的な参加、PTA主催の文化行事「つるまきフェスタ」、学校施設開放委員会による「土曜自由開放活動」等を企画・運営し、子供の参加体制を整える。
- ・家庭では、子供に対して地域行事へ積極的に参加するよう声掛けする。

教職員自己評価や**保護者アンケート**では、学校と保護者・地域が協力して児童の活動について、いろいろな取組をしているという評価でした。また、放課後や休日の児童の居場所作りのためにPTAや地域が支援してくださり、学校はたいへんお世話になっています。

現在は学校、児童館、高砂市民センター（夏期講座）、つるまキッズ（児童活動支援）、まなびのひろば（放課後の学習支援：学校）、放課後子供クラブ（放課後の学習支援：地域機関）、クラブ活動・スポーツイベント（オレンジフィールド）、つるまきフェスタ（PTA・地域）、土曜自由活動開放（施設開放管理運営委員会）、図書室休業日開放（図書事務員）等の各種団体・機関が中心メンバーになって、休

日や放課後の児童の安全な居場所づくり，体験学習の場作りに取り組んでいます。保護者の皆様に，地域子ども会の行事，地域のお祭り等，たくさんの地域行事に参加するよう子供たちに声掛けしていただいた効果も大きかったと思います。特に今年度は震災復興元年で，次々と行事を中止にしていっただけを，それを楽しみにしていた子供たちがかわいそうだという思いで，PTAの方々を中心に地域の方々が協力して行事を開催していただきました。つまきフェスタは本当に盛り上がりました。

教職員アンケート

保護者	④PTA 活動では，協力体制が取れているか。	3.19	3.14
地域	②学校と地域の協力体制が図られているか。	3.14	3.32

保護者アンケート

2	【協働型学校評価②】鶴巻小では，児童が積極的に地域行事に参加するよう声掛けするとともに，家庭でも児童へ参加を勧めたり親子で行事に参加したりして，地域行事への関心を高めている。	89	118	32	2	
3	鶴巻小では，児童の実態や校内の実状に応じ，少人数指導やTT等，個に応じた指導を通して子どもが主役になる学校づくりに努めている。	97	126	16	2	
4	鶴巻小では，外部の人材を計画的に活用した教育活動を展開し，地域の自然やお祭り，伝統行事等の教育資源を生かした教育活動を展開している。	109	111	17	3	
6	鶴巻小では，「学校だより」や「鶴巻小のやくそく・長期休業中の暮らし」等の指導を通して家庭と連携を図りながら児童の生活習慣の改善に努めている。	122	97	19	3	
9	鶴巻小では，授業参観・懇談や学校評議員会，PTA関係等の話し合いや学校施設開放委員会などの諸活動を通して，各関連団体と連携を深めながら学校運営に取り組んでいる。	98	118	23	1	

これからも，皆様との協力体制を大切にして，子供たちのために一緒に活動していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

なお，平成23年度の学校評価結果（教職員自己評価・児童アンケート・保護者アンケート）は平成23年度後期学校評価：鶴巻小をご覧ください。

- 学校評価（教職員自己評価）結果
- 児童（学校生活・家庭生活習慣）アンケート結果
- 保護者アンケート結果

平成23年度学校評価(教職員自己評価) I期(4~7月) II期(8~12月)

4段階評価 4:十分達成 3:ほぼ達成 2:やや不十分 1:不十分

I 教育目標 「夢と希望をもち、互いを思いやり、進んで学び、健康でたくましい子どもを育成する」

II 組織・運営

対象	評価の観点	I期	II期
校務分掌	①組織が明確・適切で意欲的に取り組める環境になっているか。	2.89	3.10
	②教職員の協働性を高める工夫をし、効率的かつ機能的に教育活動を展開できているか。	3.00	3.25
会議	①朝の打ち合わせや三部会等の小会議は、有効に機能したか。内容は適切か。	2.56	2.95
	②職員会議や研究全体会等の大会議は、情報交換や課題検討の場として有効な機能を果たしているか。	2.94	3.20
学級学年経営	①学習の環境構成(教室経営)は適切であるか。	3.00	3.05
	②学年・学級間で共通理解のもとに教育活動が行われているか。	3.39	3.42
事務	①諸表簿・諸会計の記入、整理、保管を適切に行っているか。	3.44	3.10
	②公文書の管理、電子データの作成、保管等を適切に行っているか。	3.44	3.45
運営	①学校運営にはPDCAマネジメントサイクルが機能しているか。	3.00	3.20

III 校内研究

共同研究	①研究主題の達成に向けて、校内研究の推進が、計画的、組織的に進められているか。	2.89	3.30
現職教育	①教職員の資質向上のために適切な研修(蘇生法・生徒指導・夏季研修等)が計画、実施されているか。	3.21	3.40

IV 教育課程

日課表	①朝の活動、業間、給食時間(歯磨き)の取り方など、時程はよいか。	3.13	3.31
教科	年間指導計画の活用		
	①年間指導計画をもとに、計画的に時数の確保と進度の調整を図っているか。	3.29	3.35
	②年間指導計画をもとに、各種学力検査結果を生かした指導の工夫・改善を図った授業を展開しているか。	2.94	3.24
	③年間指導計画は、児童・保護者・地域の実態を踏まえて計画され、各学年で具体化され実践されているか。	3.24	3.47
	④観点別学習状況の評価規準を作成して評価し、その結果について検討し、指導の工夫・改善を図っているか。	2.81	3.12
	⑤家庭学習、すくすくタイム、きらきらタイム等を通し、基礎学力の充実・向上に努めているか。	3.35	3.56

	⑥習熟度別学習, 少人数指導など, 個に応じた指導の充実に努めているか。	3.18	3.44
	⑦体力調査の結果をもとに, 業間, 日常の体育的活動を通して, 体力の向上を図っているか。	2.94	3.28
道徳	①道徳の時間の時数を確保しているか。	3.31	3.25
	②資料や「心のノート」, 体験活動などを通して, 道徳的判断力や実践力を高める指導ができていますか。	2.81	2.80
総合	①年間の計画カリキュラムを活用し, 計画的でねらいの明確な実践ができていますか。	3.13	3.21
	②体験的, 問題解決的な学習の展開を図り, 自ら学び, 自ら考える力を育てていますか。	3.06	3.21
	③仙台自分づくり教育・キャリア教育の視点から, 外部の人材を活用したり地域の教育資源を生かしたりして, 教育活動を展開していますか。	2.88	3.53
外国語	①外国語を通じて, 言語や文化についての体験的理解を深めようと指導を工夫していますか。	2.92	2.82
	②外国語の音声や表現に親しみながら, コミュニケーション能力の育成を図っていますか。	3.00	2.91
児童会	①各委員会活動は, 適切な支援のもと自主的に活動していますか。	2.78	2.95
	②児童会行事(鶴巻まつり)を通して, 学年同士, 異学年同士が仲良くしていますか。	3.22	3.37
学級活動	①話し合いの方法を理解し, 活発に話し合い活動を行っているか。	2.81	3.00
	②教師の指導のもと, 係活動に進んで取り組むことができていますか。	3.06	3.47
クラブ	①構成人数や活動場所, 指導体制は適切か。	3.25	3.26
	②自発的・自治的に活動していますか。	3.13	3.37

V 各種指導

保健	①けがや病気の対応, 心のケアや健康相談等は体制が整備され実施されているか。	3.13	3.53
	②体育科, 特別活動などの授業を通し, 健康教育(体力向上・健康保持等)の推進が図られているか。	3.19	3.42
	③人間尊重の精神を基盤とする性教育の充実が図られているか。	2.87	3.18
	④学校保健計画を作成し, 健康診断の結果等を踏まえた保健指導を行っているか。	3.13	3.21
安全	①校庭や校舎内での安全な遊び(遊具の使い方・室内での過ごし方等)ができていますか。	2.50	2.74
	②安全計画・防災マニュアル等が整備・活用され, 地震や火事, 不審者侵入などの場合の避難の仕方が理解できていますか。	3.31	3.22

	③安全点検の内容や方法は適切か。	2.63	3.37
	④登下校の安全指導がきちんとできているか。	2.94	3.26
	⑤過去に発生した事故の事例と対応について研修し、学校教育計画に明記しているか。	2.93	3.18
	⑥危険予知能力や危険を回避する態度の育成に努めているか。	3.00	3.11
清掃指導	①日々の活動において、意義や手順、分担などを理解し、進んで取り組んでいるか。	2.88	3.11
生徒指導	①教職員の共通理解・共通行動が図られているか。(含む鶴巻小学校の約束)	3.31	3.21
	②児童が悩みなどを相談しやすい環境作りや声かけを行っているか。	3.25	3.32
	③不登校や教育相談などの校内体制が適切であるか。	3.13	3.16
	④基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯も含む)が身に付いているか。	2.63	2.58
	⑤問題行動等の状況把握に努め、迅速かつ適切な指導がなされているか。	2.88	3.32
	⑥家庭や地域、専門機関との連携が図られ、児童の生活習慣に生かされているか。	2.87	3.11

VI 特別支援教育

支援体制	①教職員が個々の児童の障害を正しく理解し、支援のための取組が共通認識されているか。	3.22	3.15
	②特別支援コーディネーターを生かした校内支援体制が機能しているか。	3.18	3.05
指導計画	①個別の指導計画を作成して実施し、見直し・改善を図って、日々の指導に生かしているか。	3.24	3.35
	②個別の指導計画について、教職員の共通理解が図られているか。	3.06	3.26
	③個別の指導記録を累積しているか。	3.19	3.35
啓発連携	①児童同士が交流する機会、交流教育の推進が図られているか。	3.22	3.42
	②関係機関との連携や校種間の連携が図られているか。	3.00	3.28
	③特別支援教育に関する啓発活動を、保護者や地域住民に行っているか。	3.00	3.05

VII 教育諸活動

食育	①食生活についての理解が深まり、望ましい習慣が身に付いているか。(含む早寝・早起き・朝ごはん)	2.50	2.55
図書館	①児童が図書に親しみ、読書に対する意識や関心が高まってきているか。	3.39	3.50
	②図書資料を調べ学習などに活用しているか。	2.88	3.35

視聴覚	①授業の中で視聴覚教材や機器の活用が図られているか。	3.06	3.12
情報	①情報モラルを理解し、情報活用能力の育成を図ることができているか。	2.82	3.22
掲示	①教室や分担場所での掲示を工夫し、潤いのある学習環境づくりに努めているか。	2.94	3.33
環境 緑化	①環境についての関心を高めることができているか。	3.06	3.26
	②花壇や畑を有効活用できているか。	3.06	3.00
国際 理解	①英語活動を通して、異文化や人と関わり合う楽しさを味わわせているか。	2.79	2.88
福祉	①日々の学習や学校生活の中で、福祉に対する関心を高めることができているか。	3.06	3.15
人権	①自他の違いを認め合う豊かな心が育っているか。	2.94	3.15
その他	①音楽朝会の機会などを生かし、朝、帰りの会などで、日常的に歌に親しむ機会をもっているか。	3.12	3.35
	②自分づくり教育の趣旨を生かし、児童の実態に即した声かけや日常の指導を実践しているか。	3.00	3.37

Ⅷ 保護者や地域との連携

保護者	①学年、学級の様子や指導の方針などを、おたよりなどを通して理解していただいているか。	3.18	3.42
	②連絡帳や電話による保護者の申し出に迅速、適切に対応しているか。	3.47	3.58
	③授業参観、懇談会、家庭訪問などを通して、相互理解を図る努力をしているか。	3.29	3.30
	④PTA 活動では、協力体制が取れているか。	3.19	3.14
地域	①学校の様子や取組を学校だよりなどを通して理解していただいているか。	3.22	3.25
	②学校と地域の協力体制が図られているか。	3.17	3.25
	③ゲストティーチャーの招へいやシニア・町内会との交流活動などを学習に生かしているか。	3.00	3.35

Ⅸ 学校評価と公表について

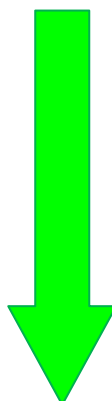
評価	①学校評価(教職員・児童・学校関係者)の項目・内容や実施時期は適切であるか。	3.17	3.25
公表	①各評価結果の公表の仕方(学校運営・教育活動上の問題点を中心として予定)は適切であるか。	3.11	3.25

X 協働型学校評価

協働型 学校 評価	<p>重点努力目標:「進んで学習にチャレンジ!地域行事へ参加!」</p> <p>① 児童の学習習慣を形成するための学校・保護者・地域協働の取組</p> <p>② 市民センターや子ども会等の地域諸団体による行事や活動への積極的な参加</p> <p>学校では児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすくすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。</p> <p>生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。</p> <p>家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。</p> <p>地域行事への参加呼びかけとあいさつ等のコミュニケーション能力の育成を目指す。</p>	3.00	3.26
-----------------	--	------	------

X I 施設・設備

校舎 教室	①定期的に点検を実施し、環境整備や補修営繕は適切に行われているか。	2.94	3.25
	②教室や特別教室などの管理運営は適切に行われているか。	3.00	3.30
教材 教具	①教材・教具の整備や保管はよいか。	2.88	3.05

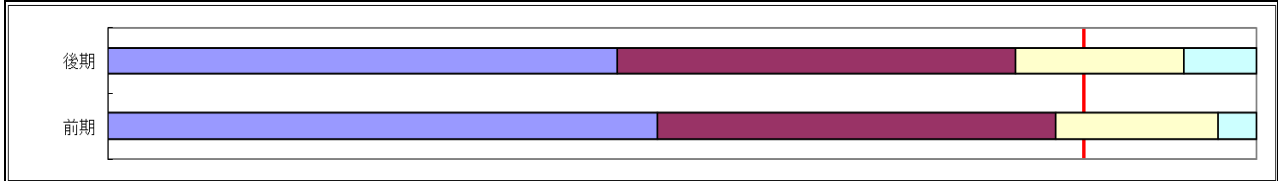


平成 23 年度 学校評価(学校生活・学習面について)

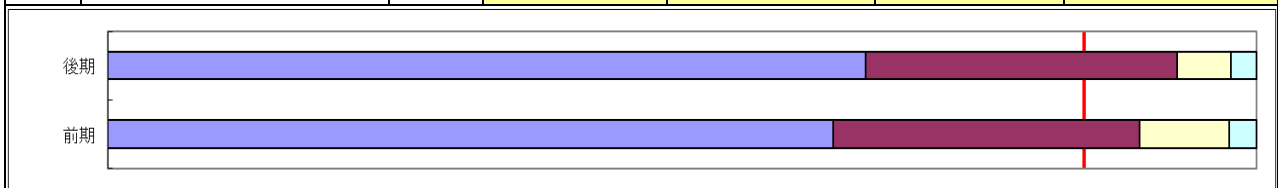
番	項目内容	対象	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	学校の勉強は楽しい	前期	200	154	48	22
		後期	177	176	43	15
<p>0% 85%</p> <ul style="list-style-type: none"> よくあてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない 						
2	学校の行事は楽しい	前期	302	97	22	5
		後期	300	87	21	3
3	授業中進んで発表する	前期	119	125	135	43
		後期	93	136	131	51
4	友達の意見や発表をよく聞く	前期	216	152	46	9
		後期	211	146	44	8
5	授業中先生の話をし っかり聞く	前期	224	162	30	8
		後期	212	145	39	7
6	学級の友達は励まし てくれる	前期	134	132	96	62
		後期	132	144	89	46



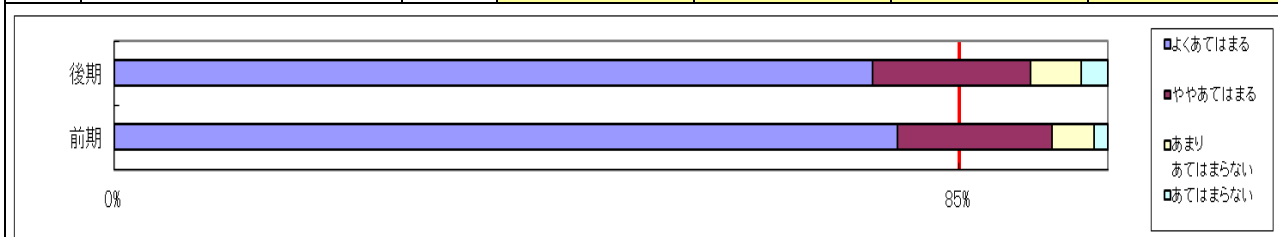
7	忘れ物に気を付けている	前期	203	147	60	14
		後期	182	142	60	26



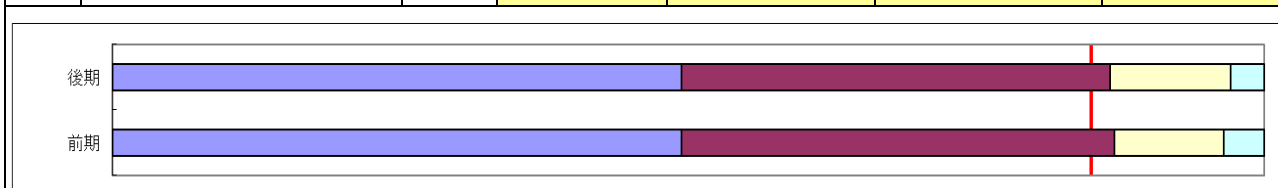
8	係の仕事を最後までする	前期	268	113	33	10
		後期	270	111	19	9



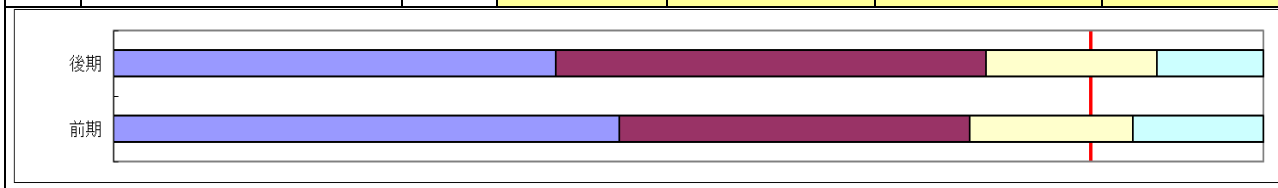
9	友達となかよく遊ぶ	前期	334	66	18	6
		後期	312	65	21	11



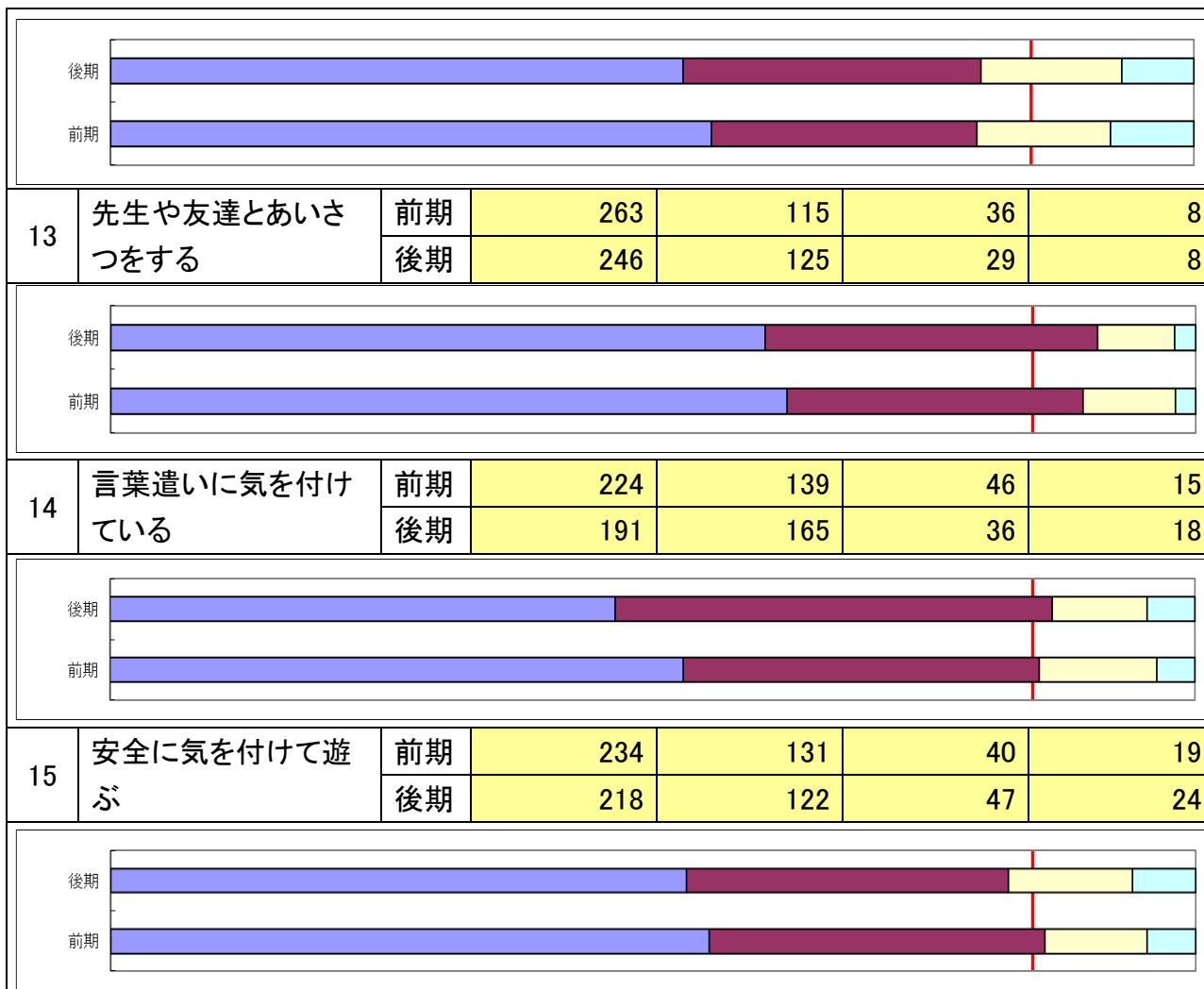
10	困っている友達を手伝ってあげる	前期	209	159	40	15
		後期	203	153	43	12



11	学級のみんなから親切にされる	前期	186	129	60	48
		後期	158	154	61	38

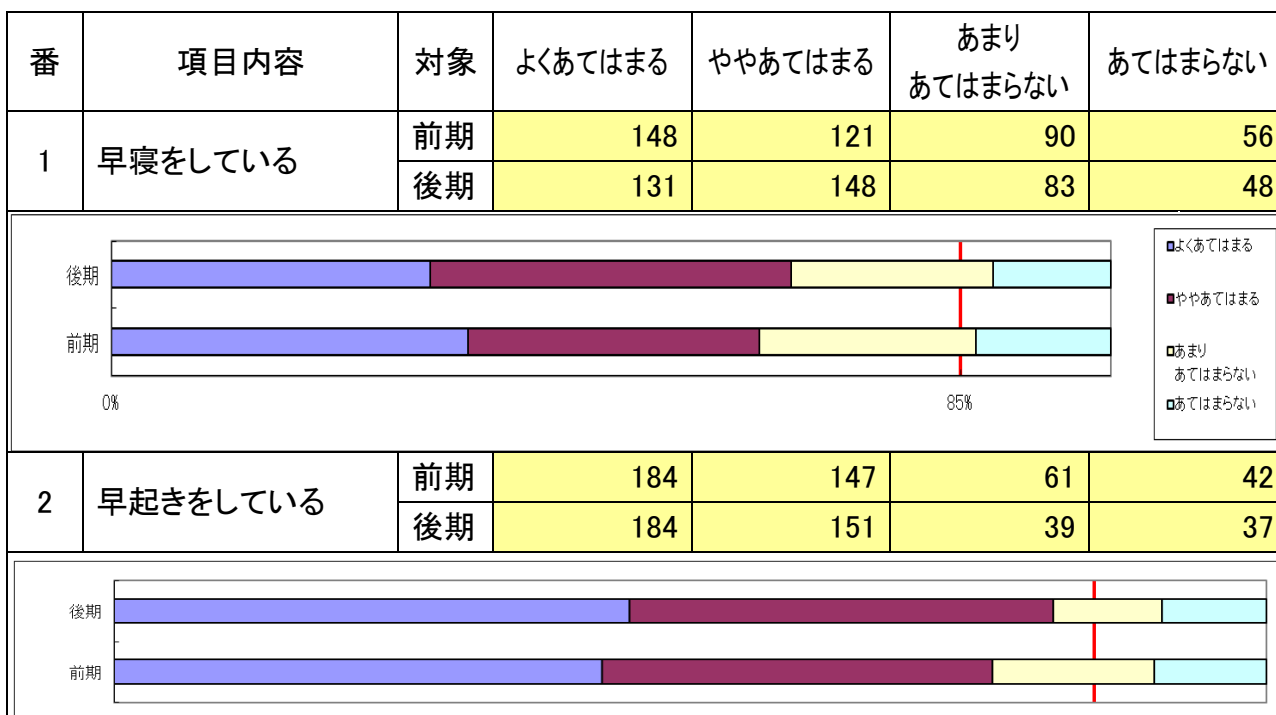


12	困ったときは先生や友達に相談する	前期	188	83	42	26
		後期	175	91	43	22



児童アンケート

平成 23 年度 学校評価 (家庭生活について)





3	朝食を食べている	前期	326	61	26	11
		後期	325	58	14	13
4	お手伝いをしている	前期	197	113	75	38
		後期	177	130	69	27
5	家族で食事をしてい る	前期	264	101	35	23
		後期	257	96	30	28
6	食後に歯みがきをし ている	前期	256	98	36	33
		後期	262	102	36	10
7	テレビとゲームは合わせ て2時間以内に行っている	前期	185	82	57	99
		後期	176	94	65	76
8	家庭学習への取り組み	前期	207	128	61	27
		後期	196	127	56	32



保護者アンケート

平成23年度 学校評価（学校教育活動）

番号	項目	①	②	③	④	
1	【協働型学校評価①】 鶴巻小では、児童が学習習慣を身に付け学習意欲を高める活動に、学校・保護者・地域関係団体と連携して取り組んでいる。	92	133	14	2	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>
2	【協働型学校評価②】 鶴巻小では、児童が積極的に地域行事に参加するよう声掛けするとともに、家庭でも児童へ参加を勧めたり親子で行事に参加したりして、地域行事への関心を高めている。	89	118	32	2	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>
3	鶴巻小では、児童の実態や校内の実状に応じ、少人数指導やTT等、個に応じた指導を通して子どもが主役になる学校づくりに努めている。	97	126	16	2	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>
4	鶴巻小では、外部の人材を計画的に活用した教育活動を展開し、地域の自然やお祭り、伝統行事等の教育資源を生かした教育活動を展開している。	109	111	17	3	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>
5	⑤ 鶴巻小では、児童の問題行動や事故の発生の場合、家庭や地域、関係機関と連携を図って指導して問題解決に努めている。	76	118	35	12	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>
6	鶴巻小では、「学校だより」や「鶴巻小のやくそく・長期休業中のくらし」等の指導を通して家庭と連携を図りながら児童の生活習慣の改善に努めている。	122	97	19	3	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>
7	鶴巻小では、保護者や地域住民等と連携しながら、避難訓練や防犯訓練、集団下校訓練等の安全指導を計画的に行うよう努めている。	126	95	17	3	<p>0% 85%</p> <p>■よい ■だいたいよい □あまりよくない □よくない</p>

8	鶴巻小では、「学校だより」「保健だより」「学年だより」やホームページ、緊急連絡メール等で、学校教育活動について、地域・保護者に向けて情報の発信に努めている。	147	85	9	2	
9	鶴巻小では、授業参観・懇談や学校評議員会、PTA 関係等の話し合いや学校施設開放委員会などの諸活動を通して、各関連団体と連携を深めながら学校運営に取り組んでいる。	98	118	23	1	
10	鶴巻小では、児童の教育活動の効果を最優先にした施設活用を図るために、常に施設・設備の点検を実施し、児童の安全確保に努めている。	64	133	37	5	